

改正法等の効果的な周知とその対応策について

1. 令和4年4月1日施行の事前調査結果の報告義務化に向けた国の動き

- ・環境省と厚生労働省各省で新制度施行に関するチラシを作成し、関係団体や地方自治体等に配布。
- ・環境省と厚生労働省が、建築物等の解体等工事に係る石綿事前調査結果報告システムに係る運用開始前のユーザーテストを実施。[参考資料 1-2](#)
令和4年1月18日(火)～2月18日(金)まで(一か月間)

2. 令和4年4月1日施行の事前調査結果の報告義務化に向けた県の対応

(1) 3者合同で周知啓発チラシを作成[参考資料 1-3](#)

- ・滋賀労働局、大津市と合同で周知チラシを作成し、県内の関係業界団体、解体に係る建設業許可事業者(約5,600者)等に送付(令和4年1～2月)。
- ・建設リサイクル法の届出窓口等で周知チラシを配架・配布。

【周知先】[参考資料 1-4](#)

①建設工事業許可業者および解体業登録業者

昨年度：解体工事が可能な業種(土木一式、建築一式、解体工事業)(約3,600者)

今年度：建設業の全業種とし、上記に加え、大工工事、左官工事、とび・土工工事、屋根工事、内装工事業などを追加(約2,000者を追加)。

②業界団体

昨年度：元請業者、発注者になり得る業界団体(17団体)

今年度：工事設計に係る業界団体、不動産に係る業界団体などを追加(10団体を追加)

※大気汚染防止法の直接の規制対象以外の関係業界団体も対象

(2) 県ホームページによる周知[参考資料 1-5](#)

環境省からの新制度に関する情報が公開され次第、情報を随時更新。

また、県独自の作成資料も随時掲載。

“令和4年度版の届出等の手引き”を掲載[参考資料 1-6](#)

“改正大気汚染防止法に係るよくある質問と回答”を掲載[参考資料 1-7](#)

(3) 説明会等の開催

- ・(一社)滋賀県建設業協会および建設業労働災害防止協会滋賀県支部開催の説明会
令和3年9月にWEB形式で開催(1日×2回)
- ・(今後の予定)WEB形式の説明会開催(国の動向をみながら検討)
- ・県広報誌での広報を検討

3. 解体等工事現場に対する立入調査等の状況

(1) 解体工事現場に係る立入調査

内容：事前調査結果の実施および掲示の有無 など

合同立入調査の状況（県環境事務所および各労働基準監督署等）

	南部	甲賀	東近江	湖東	湖北	高島	合計	
①総立入件数	18	13	17	17	15	5	85	
②工事完了済み または未着手の件数	5	4	4	4	9	0	26	
③状況確認できた件数 (=①-②)	13	9	13	13	6	5	59	
看板掲示 ^{1), 2)}	④有	6	6	6	9	6	4	37
	⑤無	7	3	7	4	0	1	22
⑥事前調査未実施	0	0	3	2	0	0	5	
うち、工事中断に至ったもの	0	0	0	2	0	0	2	

※届出対象特定工事を含む

(11月末時点)

1) 看板掲示の実施率： 62.7% (=④有 / ③ (有+無))

2) 事前調査未実施率： 8.5% (=⑥未実施 / ③ (有+無))

3) 指導事例について

(i) 事前調査は実施しているが掲示ができていないという事例の割合が高い(77%)。

(= (⑤-⑥) / ⑤)

(ii) 事前調査が実施されていない現場では、事前調査を実施した上での工事実施を求め、事実上、工事中断に至った事例があった(2件)。

(iii) 事前調査は実施済みであるが掲示ができていない現場のうち、石綿含有建材に関する工事(特定工事)の期間中のみ掲示していた事例も複数あり。

○不法投棄パトロール等の機会を捉えた県単独の立入調査の状況

29件(掲示板有り 19件、無し 6件(うち事前調査未実施 1件)、工事完了済等 4件)

(2) 民間委託によるパトロール調査の状況

調査日数	34 日		
走行距離 (km)	3,946 km		
確認した解体等工事の件数 (工事の内訳)	41 件		
	解体工事	改修工事	
	16 件	25 件	
看板掲示	有	9 件	3 件
	無	7 件	22 件
現場に作業員がいた場合の周知	7 件		

(11 月末時点)

①看板掲示の実施率：解体工事 56%、改修工事 12% (=有 / (有+無))

②確認事例について

改修工事については、事前調査が必要ない塗装工事等も含まれていた。

当調査で事前調査の掲示板が無かった大規模工事については、(1) の立入調査として対応した事例があった。

(3) 令和4年度の予定

事前調査結果の報告のあった解体等工事現場の調査に加え、報告義務のない解体工事現場(報告対象規模未満)についても確認調査を実施予定。